

# パウロ・タラン・スン・ニュ・イ助祭の司祭叙階式



写真撮影 香里教会信徒 R.M.

於:カトリック今市教会

2021年10月24日(日) 15時

司式者 前田万葉 大阪大司教

ニュ・イ助祭の叙階式が世界宣教の日、クラレチアン宣教会70周年記念の日であるこの日に行われました。

秋晴れの心地よい日でした。コロナ感染対策のため聖職者と小教区の代表が参列しました。式中では聖歌隊のみが歌いました。素晴らしい歌声で叙階を祝いました。聖書の朗読はベトナム語と日本語でされました。大司教が祝福と激励の言葉を述べ、「十月のタランスン ニュ イ フィアットで」と歌も詠まれました。新司祭の宣誓、ストラの授与、新司祭として初めての聖体拝領と式は進行していきました。

新司祭は内心では緊張しておられたかもしれませんが、そのように感じないほど堂々と落ち着いておられました。挨拶では、やはりコロナのことが心配であったが10月から緊急事態宣言は解除され、またこの叙階式のために多くの方の助けがあったことに対し、神と人への感謝を宣べられました。ただ、ベトナムの家族を日本に呼ぶことはかなわなかったのですが、在日中の親戚の方が参列されていて、花束を贈呈されました。最後に大司教より「香里教会の助任司祭」として任地の発表がありました。ニュ・イ新司祭、おめでとうございます。

これからも私たちの司牧を、よろしく  
お願いいたします。 香里教会信徒 O.S.